

返送先 F A X : 0743-72-5609 ( 奈良先端大・先端科学技術研究調査センター )

**回答用紙：利益相反の事例に関するアンケート調査<sup>1</sup>**

回答者プロフィール ( 所属、氏名は公表いたしませんので、ご了解下さい )

回答者氏名・所属・役職 ( )

該当の ( ) にレ印などを記入して下さい。

**1. 回答者の専門、業務について**

P1. あなたが現在最も重点をおいておられるお仕事は何ですか

管理<sup>2</sup> ( ) 教育・研究 ( ) コーディネーション<sup>3</sup> ( ) 技術移転業務<sup>4</sup> ( )  
研究協力事務 ( )

P2. 現在の職責はなんですか ( 複数チェック可 )

学長 ( ) 副学長 ( ) 部局長等の長 ( ) 教授 ( ) 助教授 ( ) 講師 ( ) 助手 ( )  
研究協力部 / 課部課長 ( ) 研究協力部 / 課・産学連携担当 ( ) TLO 役員 ( ) TLO 職員 ( )  
その他 ( )

P3. 学長、副学長、学内の部局長をしておられるか過去 5 年以内にその職に就いておられましたか  
学長 / 副学長 ( ) 学部長 / 研究科長 ( ) 研究所長 ( ) 共同研究センター等の長 ( )  
就任なし ( )

**2. 産学連携への取組みについて**

P4. 兼業をしておられるか過去に経験されたことはありますか ( 大学教員への質問 )

企業役員を兼業 ( ) 企業の技術顧問 / コンサルタントを兼業 ( )  
その他 ( 内容 : ) の兼業、兼業の経験なし ( )

P5. これまで特許の発明者になったことはありますか

20 件以上 ( ) 5~19 件 ( ) 1~4 件 ( ) なし ( )

P6. 産学共同研究への係りの程度はどうか ( 大学教員への質問 )

産学共同研究を ;  
毎年実施 ( ) 何年かに一度は実施 ( ) 実施したことがないが積極的に実施したい ( )  
実施したことがなく今後も実施するつもりはない ( ) 実施に反対 ( )

P7. 新聞等の産学連携関係の記事をよく読まれますか

熱心に読む ( ) 比較的よく読む ( ) あまり読まない ( ) 全く読まない ( )

**3. 利益相反 ( Conflict of interest )<sup>5</sup> について**

P8. 概念をよく知っている ( ) 概念を比較的よく知っている ( )

概念を少しは知っている ( ) 言葉すら聞いたことがない ( )

<sup>1</sup> 問合せ先：奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター 今田 哲

<sup>2</sup> 電話：0743-72-5600、F A X : 0743-72-5609、メール：imada@rsc.aist-nara.ac.jp

<sup>3</sup> 学長、副学長、および併任の部局長で管理業務にほぼ専任しておられる方はこれを選択してください。

<sup>4</sup> 共同研究センターなどの専任の方で産学連携などの業務の場合はこれを選んで下さい。

<sup>5</sup> TLO に関連する業務の方はこれを選んで下さい。

利益相反は『利害関係の衝突』、『利益の衝突』などという用語でも呼ばれています。

## 『アンケート回答用紙』(その1)

設問 番号	選んだ選択肢にレ印				コ メ ン ト
	1	2	3	4	
Q1-1					特許出願と学術発表(優先度)
Q1-2	—	—	—	—	特許出願と学術発表(利益相反上のコメント)
Q2			—	—	発明届出(本業と余技)
Q3				—	特許権の帰属
Q4-1				—	特許出願ルート(企業ルート vs TLO ルート)
Q4-2	—	—	—	—	特許出願ルート(大学への忠誠と TLO ルート)
Q5-1				—	発明譲渡先と奨学寄附金
Q5-2	—	—	—	—	奨学寄附金 利益相反
Q6-1			—	—	コンサルティング兼業等と奨学寄附金
Q6-2				—	コンサルティング兼業と公的便宜
Q7				—	『お手盛り』(一般論)

『アンケート回答用紙』(その2)

設問番号	コ メ ン ト
Q8-1  ガイドライン の必要性	
Q8-2  主体的に作業 を進める機関 や手順	
Q8-3  今後の問題	
Q8-4  自由意見	